



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 アライドテレシスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6835 URL <https://www.at-global.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) サチエ オオシマ
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 増田 晴美 (TEL) 03-5437-6007
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	32,193	7.4	1,581	△0.2	1,580	△52.3	911	△88.9
2022年12月期第3四半期	29,976	20.3	1,585	6.9	3,311	197.8	8,173	996.1

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 1,975百万円 (△79.6%) 2022年12月期第3四半期 9,692百万円 (761.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	8.30	—
2022年12月期第3四半期	74.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	43,280	17,744	40.9
2022年12月期	41,636	15,768	37.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 17,702百万円 2022年12月期 15,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当期末の1株当たり配当金につきましては、現時点において未定としています。

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

(詳細は、[添付資料] P. 3 「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 3 Q	109,731,545株	2022年12月期	109,731,545株
② 期末自己株式数	2023年12月期 3 Q	471株	2022年12月期	471株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 3 Q	109,731,074株	2022年12月期 3 Q	109,731,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

(詳細は、[添付資料] P. 3 「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年1月1日～9月30日）における当社グループは、グローバル市場で競争力を高めるため、技術動向及び産業構造・社会環境の変化を踏まえた製品・サービスの開発を強化し、ターゲット顧客市場のニーズに沿った各種ソリューションの拡販に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、日本の売上が好調に推移し、海外における売上が円安進行により円換算額が増加したことから、売上高は321億93百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。

損益面につきましては、為替変動などの影響から売上原価が上昇し、さらに研究開発費などの海外コストが増加したことなどから、営業利益は15億81百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。また、前年同四半期は外貨建資産に対する為替差益19億14百万円を計上しましたが、当四半期は為替差益1億52百万円の計上にとどまったことなどから、経常利益は15億80百万円（前年同四半期比52.3%減）となりました。また、前年同四半期は受取和解金86億12百万円を特別利益として計上しましたが、これは単年度のみでの計上であったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億11百万円（前年同四半期比88.9%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの所在地域別セグメントの売上高の概要は、次のとおりです。

〔日本〕

日本では、引き続き営業・サービス体制の増強を図り、ターゲット顧客市場に向けた提案型の営業活動を強化してまいりました。そのような取り組みの中で大型案件が増加し、顧客市場では、医療、公共からの受注が好調となりました。この結果、売上高は203億78百万円（前年同四半期比8.0%増）となりました。

〔米州〕

米州では、米国で前年同四半期に好調であった大型受注からの反動があり、当四半期の受注は低調に推移しました。そのような中で、連邦政府からの受注は堅調となり、在日米軍基地の居住者向けのサブスク型サービス売上が好調となりました。この結果、米州での売上高は54億27百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

〔EMEA（ヨーロッパ、中東及びアフリカ）〕

EMEAでは、英国政府からの受注が堅調となったものの、前年同四半期に好調であったフランスの政府案件が減少し、また、旺盛であったベネルクス三国でのIT投資が当四半期では抑制の動きがみられました。この結果、売上高は40億54百万円（前年同四半期比4.6%減）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

アジア・オセアニアでは、効率的な営業活動を目指し、ターゲット顧客市場向けのパートナーや大手販売代理店の獲得によるチャネル開拓を推進している中、インドや東南アジアでの受注が好調となりました。この結果、売上高は23億33百万円（前年同四半期比27.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は432億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億43百万円増加となりました。これは主に、現金及び預金が15億66百万円減少した一方で、流動資産のその他が15億87百万円、商品及び製品が10億37百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億39百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債合計は255億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億31百万円減少となりました。これは主に、契約負債が15億10百万円増加した一方で、未払法人税等が17億4百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産につきましては、177億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億75百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が9億11百万円増加したこと、及び為替換算調整勘定が10億69百万円増加したことによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.1ポイント上昇となる40.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、現在20か国に連結子会社を保有し事業を展開しています。そのため、パンデミックによる経済的影響、為替変動、エネルギー価格の高騰によるインフレ進行など、当社グループを取り巻く事業環境が短期的に大きく変動するリスクがあります。特に海外子会社では中央・地方政府の大型公共事業を手掛けることが多く、政治・経済動向が当社の事業活動に与える影響は大きくなります。このような状況から、次期の業績予想につきましては、現時点（2023年11月14日）で合理的な算定が困難であるため未定としています。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

また、利益配分に関する基本方針として、当社は、安定的かつ継続的な株主への利益還元を経営課題として考えるとともに、社会のニーズや技術の進歩・動向などを見据えた研究開発を成長のための必要不可欠な投資と位置づけた上で、経営基盤の強化と財務体質の健全性の保持に努めております。その上で業績に応じた株主への利益還元を実施することを基本方針としています。しかしながら、当社個別決算において繰越利益剰余金が未だ欠損の状況にあります。今後の繰越利益剰余金の状況に加え、基本方針のとおり、健全な財務体質の保持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実など、様々な要素及び状況を勘案しつつ判断することとしているため、2023年12月期の配当予想については、現時点で未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,051,663	7,485,475
受取手形、売掛金及び契約資産	7,606,304	8,045,353
商品及び製品	7,412,575	8,450,035
仕掛品	798,657	380,490
原材料及び貯蔵品	2,536,034	2,149,942
その他	2,288,180	3,875,540
貸倒引当金	△173,001	△179,623
流動資産合計	29,520,415	30,207,213
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,946,443	3,088,341
その他(純額)	4,914,308	5,244,112
有形固定資産合計	7,860,751	8,332,454
無形固定資産		
その他	261,790	299,198
無形固定資産合計	261,790	299,198
投資その他の資産		
その他	4,000,800	4,447,627
貸倒引当金	△6,936	△5,886
投資その他の資産合計	3,993,863	4,441,740
固定資産合計	12,116,405	13,073,393
資産合計	41,636,820	43,280,607
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997,574	3,624,591
1年内返済予定の長期借入金	1,104,230	1,074,158
未払法人税等	1,914,742	210,287
賞与引当金	639,501	425,338
契約負債	7,426,880	8,937,392
その他	4,670,098	4,787,015
流動負債合計	19,753,029	19,058,784
固定負債		
長期借入金	1,397,021	2,440,517
退職給付に係る負債	567,787	568,486
リース債務	3,144,175	2,848,734
その他	1,006,569	620,062
固定負債合計	6,115,553	6,477,800
負債合計	25,868,582	25,536,584

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,019,161	10,019,161
資本剰余金	199,447	199,447
利益剰余金	4,301,428	5,212,657
自己株式	△42	△42
株主資本合計	14,519,994	15,431,222
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,198,904	2,268,035
退職給付に係る調整累計額	8,300	3,725
その他の包括利益累計額合計	1,207,204	2,271,761
新株予約権	41,038	41,038
純資産合計	15,768,237	17,744,022
負債純資産合計	41,636,820	43,280,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	29,976,264	32,193,774
売上原価	12,074,892	13,968,623
売上総利益	17,901,371	18,225,150
販売費及び一般管理費	16,315,851	16,643,180
営業利益	1,585,520	1,581,969
営業外収益		
受取利息	1,174	2,017
為替差益	1,914,910	152,969
その他	19,836	20,277
営業外収益合計	1,935,921	175,265
営業外費用		
支払利息	200,155	171,829
その他	10,162	4,817
営業外費用合計	210,318	176,646
経常利益	3,311,124	1,580,587
特別利益		
新株予約権戻入益	23,900	—
受取和解金	8,612,052	—
固定資産売却益	8,213	4,882
特別利益合計	8,644,166	4,882
特別損失		
固定資産売却損	1,690	—
特別損失合計	1,690	—
税金等調整前四半期純利益	11,953,600	1,585,470
法人税、住民税及び事業税	2,577,256	727,467
法人税等調整額	1,203,115	△53,225
法人税等合計	3,780,371	674,242
四半期純利益	8,173,228	911,228
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,173,228	911,228

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	8,173,228	911,228
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,513,403	1,069,131
退職給付に係る調整額	5,670	△4,574
その他の包括利益合計	1,519,073	1,064,557
四半期包括利益	9,692,302	1,975,785
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,692,302	1,975,785
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

配当金支払額

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

配当金支払額

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	米州	EMEA(注) 1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	18,863,958	5,027,664	4,250,523	1,834,117	29,976,264	—	29,976,264
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	156,794	2,990	11,405	8,911,332	9,082,522	△9,082,522	—
計	19,020,753	5,030,654	4,261,929	10,745,450	39,058,786	△9,082,522	29,976,264
セグメント利益	328,547	656,195	155,552	405,712	1,546,007	39,512	1,585,520

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去150,438千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△110,923千円が含まれております。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	米州	EMEA(注) 1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	20,378,804	5,427,006	4,054,507	2,333,455	32,193,774	—	32,193,774
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	188,913	52,817	61,411	8,678,645	8,981,788	△8,981,788	—
計	20,567,718	5,479,824	4,115,919	11,012,100	41,175,562	△8,981,788	32,193,774
セグメント利益	531,455	766,980	220,877	108,494	1,627,807	△45,837	1,581,969

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去144,716千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△190,554千円が含まれております。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。